

各位

株式会社クリエイティブジャパン

電気通信大学の講義室でのサービス提供が正式決定！

クリエイティブジャパン、12月24日

最適な空間人数と換気を支援する「CLIP新型コロナウイルス感染症予防支援システム」を提供

～CO₂濃度を測ることで密集度と換気状況の見える化を実現するシステム～

ネットワーク&セキュリティ分野において、高い信頼性を持つITプラットフォームを構築し、先進的なソリューションを社会に提供する株式会社クリエイティブジャパン(本社:東京都港区、代表取締役社長:熊澤修一、以下「クリエイティブジャパン」)は、国立大学法人電気通信大学(東京都調布市、学長:田野俊一、以下「電気通信大学」)との産学共同研究により開発した「CLIP新型コロナウイルス感染症予防支援システム」(※1)を12月24日に正式にサービス提供を開始いたします。

本システムは、新型コロナウイルス感染症予防のため、室内の換気指標として呼気に含まれるCO₂(二酸化炭素)の濃度を測定し、その測定値を基に、室内の人数変動をリアルタイムに表示することができます。

CO₂の濃度を測定するIoTデバイスは、従来のLPWA回線の他、Wi-Fi接続によるデータ送信が可能であるため、LPWAの電波が届かない地下や奥まった部屋でもWi-Fi接続により簡単に利用することが可能です。

また、ELTRES回線(※2)を利用したシステムは12月24日より、Sigfox回線(※3)を利用したシステムは2021年1月中旬のサービス提供を予定しております。

現在、国内では新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、各機関・各法人において、「3密」状況を回避する具体的な施策が検討されています。中でも、来年1月～3月にかけて行なわれる大学の入学試験における「3密」防止策は喫緊の課題となっており、電気通信大学においても、国立大学共通のガイドラインに沿った除菌対策やソーシャルディスタンスの確保など細心の注意による予防策の準備が行われています。今回、さらなる安心・安全な環境を確認できる「CLIP新型コロナウイルス感染症予防支援システム」のサービスをクリエイティブジャパンより提供することとなりました。

■産学共同研究による「CLIP新型コロナウイルス感染症予防支援システム」

本システムは、「超スマート社会のためのIoTシステムに関する研究」をテーマとする電気通信大学大学院情報理工学研究科情報学専攻の橋山智訓教授との産学共同研究によるものです。新型コロナウイルス感染症予防のための換気指標として、呼気に含まれるCO₂の濃度およびその測定値を基に室内の人数変動をリアルタイムに把握することができ、密集度の評価および換気の対策に利用することができます。クリエイティブジャパンが持つIoTとネットワーク・クラウド技術を集約して、IoTデバイスにはCO₂センサを内蔵し、WEBアプリケーションによる新型コロナウイルス感染症予防のための最適な換気を見える化するシステムとなっています。

■「CLIP新型コロナウイルス感染症予防支援システム」の価格について:

1セット: 月額6,000円(税別)～、初期登録費用などを含んだ初年度の合計は10万円(税別)～

※端末デバイス(10m²～200m²の室内での測定が可能)とWEBシステムのセット。

記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※1 CLIP(Creative LPWA IoT Platform)、CLIP IoT デバイスは、株式会社クリエイティブジャパンの登録商標または商標です。

※2 ELTRES™、エルトレスは、ソニー株式会社の登録商標または商標です。

※3 Sigfox は、仏国 Sigfox 社の LPWA ネットワークであり、国内では京セラコミュニケーションシステム株式会社がサービス提供しています。



「CLIP for ELTRES™ IoT デバイス」

<お問い合わせ先>

株式会社クリエイティブジャパン 事業戦略本部 イノベーション推進部

TEL: 03-5495-7981 (代表)

E-mail: clip-iot@creative-japan.co.jp

会社 URL: <https://www.creative-japan.co.jp/>